

年次総会

年次総会は、三地域の持ちまわりで、設立初期は6ヵ月に一度の頻度で開催していましたが、1977年度より1年に1回開催の年次総会となりました。会期中（初期3日間、現在2日間）、三地域の政治・経済等国内情勢に関するセミナー、タスク・フォース報告（共同研究）と討議、時局問題のパネル・ディスカッション、三地域以外の指導者による講演、開催国政府関係者との意見交換等が行われます。討議の内容は報告書にまとめられ、関係者に配布される他、参加委員が個人の資格において様々な方法により広く関係者の理解を得るための活動を行います。委員会は、これまでに下記の総会を開催いたしました。

第1回東京総会（1973年10月21日-23日）

タスク・フォース：三地域の政治関係
通貨問題

第2回ブラッセル総会（1974年6月23日-25日）

タスク・フォース：南北経済関係
通商問題
エネルギー問題（中間報告）

第3回ワシントン総会（1974年12月8日-10日）

タスク・フォース：エネルギー問題
OPEC諸国・開発途上国、日米欧諸国の関係

第4回東京・京都総会（1975年5月27日-31日）

タスク・フォース：民主主義の統治能力
第一次産品問題（中間報告）
海洋問題（中間報告）
パネル・ディスカッション：中東和平問題

第5回パリ総会（1975年11月29日-12月1日）

タスク・フォース：第一次産品問題
海洋問題
パネル・ディスカッション：国際体系の再検討

第6回オタワ総会（1976年5月9日-12日）

タスク・フォース：国際機構の改革に関する問題
国際協議体制に関する問題
パネル・ディスカッション：多国籍企業の活動のあり方

第7回東京総会（1977年1月9日-11日）

タスク・フォース：国際体系の再編成
共産主義諸国との協力関係
パネル・ディスカッション：インフレ・不況打開のための経済政策に関する国際調整

第8回ボン総会（1977年10月22日-25日）

タスク・フォー・ス：アジアにおける食糧増産問題

東西関係

パネル・ディスカッション：核エネルギーと核拡散

第9回ワシントン総会（1978年6月10日-13日）

タスク・フォー・ス：先進国の労使関係

エネルギー問題

パネル・ディスカッション：日米欧三先進地域経済関係-ボン先進国首脳会議を前にして

第10回東京総会（1979年4月22日-24日）

タスク・フォー・ス：産業政策問題

国際収支問題

パネル・ディスカッション：中国と国際システムの将来

第11回ロンドン総会（1980年3月23日-25日）

タスク・フォー・ス：雇用問題

南北通商問題

パネル・ディスカッション：国際的安全保障の現状と展望

第12回ワシントン総会（1981年3月29日-31日）

タスク・フォー・ス：世界経済問題

中東問題

パネル・ディスカッション：共産主義・社会主義諸国の変動と国際関係の新しい展望

第13回東京総会（1982年4月4日-6日）

タスク・フォー・ス：日米欧諸国の国際的役割分担

ソ連・東欧諸国との経済関係

パネル・ディスカッション：ガット体制の強化

第14回ローマ総会（1983年4月17日-19日）

タスク・フォー・ス：日米欧諸国の安全保障--1980年代の防衛と軍縮政策

転換期の第三世界における開発協力--貿易・金融・援助

パネル・ディスカッション：ブレジネフ後のソビエトと日米欧諸国

第15回ワシントン総会（1984年4月1日-3日）

タスク・フォー・ス：民主主義はいかにして機能しうるか--1990年代に向けての日米欧関係の課題

パネル・ディスカッション：中南米問題、宇宙の科学的、商業的、軍事的利用

第16回東京総会（1985年4月21日-23日）

タスク・フォー・ス：農業貿易と日米欧三地域の農業政策

東および東南アジアにおける安全保障

パネル・ディスカッション：ソ連および東欧諸国との関係の展望

先進国関係における貿易および金融の諸問題

アジア・太平洋地域の発展と将来

第 17 回マドリッド総会（1986 年 5 月 17 日-19 日）

- タスク・フォース：国際経済運営上のパートナーシップの諸条件
東西関係の展望
- パネル・ディスカッション：国際貿易システムの将来とその展望
-保護主義の台頭とガット新ラウンドの役割

第 18 回サンフランシスコ総会（1987 年 3 月 21 日-23 日）

- タスク・フォース：第三世界の累積債務と日米欧諸国の協力
科学技術と国際関係
- パネル・ディスカッション：アフター・レイキャビック

第 19 回東京総会（1988 年 4 月 9 日-11 日）

- タスク・フォース：国際システムにおける東アジア地域の役割
- パネル・ディスカッション：日米欧協力と国内的制約要因
国際経済マネジメント
南北問題、東西関係

第 20 回パリ総会（1989 年 4 月 8 日-10 日）

- タスク・フォース：金融の国際的統合--その政策課題
東西関係--対ソ共同戦略の再構築
- パネル・ディスカッション：日米欧関係とヨーロッパ--“1992 年”の意味するもの
新政権下の米国の経済・外交政策の展望

第 21 回ワシントン総会（1990 年 4 月 21 日-23 日）

- タスク・フォース：岐路に立つ中南米諸国--日米欧諸国の政策課題
相互依存を超えて--世界経済と地球環境の調整
- パネル・ディスカッション：国際経済における日米欧諸国の相互協力と国内的制約
ヨーロッパ情勢変化の世界的影響

第 22 回東京総会（1991 年 4 月 20 日-21 日）

- タスク・フォース：ポスト冷戦時代の国際協調--日米欧協力関係の再構築
- パネル・ディスカッション：アジア・太平洋地域協力の展望
国際経済秩序の将来
湾岸戦争後の中東地域の平和と安定への模索

第 23 回リスボン総会（1992 年 4 月 25 日-27 日）

- ワーキング・グループ：国際安全保障の責務分担
国際経済におけるグローバリズムとリージョナリズム
地球的課題--移民・難民問題（中間報告）
- パネル・ディスカッション：トライラテラル・パートナーの将来の課題
旧ソ連と独立国家共同体

第 24 回ワシントン総会（1993 年 3 月 27 日-29 日）

- ワーキング・グループ：冷戦後の平和維持--多国間平和維持活動
地球的課題--移民・難民問題
- パネル・ディスカッション：日米欧三委員長報告--新しい時代の日米欧関係の課題
米国社会の課題
ロシアの将来と日米欧三地域の役割

第 25 回東京総会（1994 年 4 月 9 日-11 日）

タスク・フォー・ス：中国と日米欧諸国

パネル・ディスカッション：アジア太平洋地域の将来の展望

ロシアと日米欧諸国

国際経済協力の課題と展望

第 26 回コペンハーゲン総会（1995 年 4 月 22 日-24 日）

タスク・フォー・ス：日米欧諸国における民主主義再活性化の課題

国際システムとロシア

パネル・ディスカッション：転機に立つ北欧諸国

ヨーロッパ統合の課題と展望

世界経済の変動と貿易・資金フロー：政府と企業への影響

第 27 回バンクーバー総会（1996 年 4 月 19 日-22 日）

タスク・フォー・ス：経済のグローバル化の日米欧諸国の労働市場に与える影響

国際社会とエネルギー-安全保障

パネル・ディスカッション：アジア太平洋地域の発展と日米欧協力

欧州統合の課題

N A F T A 批准 3 年後のカナダ、米国、メキシコの経済

第 28 回東京総会（1997 年 3 月 22 日-24 日）

タスク・フォー・ス：アジア太平洋共同体の構築：政治・安全保障情勢と課題

今後 10 年の国際社会のシステムのあり方：新たな時代のトライラテリズム

パネル・ディスカッション：第二次クリントン政権の国際社会におけるリーダーシップの課題

欧州における変革：課題への対応

新たなトライラテラル・アジェンダ

第 29 回ベルリン総会（1998 年 3 月 21 日-23 日）

タスク・フォー・ス：中東における共通目標の推進

パネル・ディスカッション：ロシア

グローバル・キャピタル・フローと新興経済への影響

21 世紀のリーダーシップの課題

第 30 回ワシントン総会（1999 年 3 月 13 日-15 日）

タスク・フォー・ス：21 世紀における日米欧諸国のリーダーシップの課題

東アジアと国際システム

パネル・ディスカッション：米国議会と国際社会におけるリーダーシップ

混乱の世界経済と日米欧諸国

国際社会と世界経済

第 31 回東京総会（2000 年 4 月 8 日-10 日）

タスク・フォー・ス：東アジアと国際システム

新しい中央アジア：地域の安定を求めて

パネル・ディスカッション：日本の政治・経済・社会状況

沖縄サミットに向けて：グローバリゼーションと日米欧協力

資本主義経済モデルの変革

新生ヨーロッパ：大西洋関係の再評価

米国一強時代を超えて：21 世紀のグローバル・ガバナンス

第 32 回ロンドン総会（2001 年 3 月 9 日-12 日）

パネル・ディスカッション：英国の将来展望

グローバリゼーションとガバナンス：

- （１）変わりつつある国家の役割
- （２）取り残されるものへの対応
- （３）通商体制の改善
- （４）グローバル経済における「民主主義」の欠損
国家安全保障上の課題

第 33 回ワシントン総会（2002 年 4 月 6 日-8 日）

タスク・フォース：グローバリゼーション時代のイスラム世界と日米欧諸国
国際システムにおける中国

パネル・ディスカッション：同時多発テロ後の日米協力

同時多発テロ事件以降の国際秩序と国際社会の対応

グローバリズムと地域主義／WTO ドーハ閣僚会合以降の多角的通商
システム

第 34 回ソウル総会（2003 年 4 月 11 日-14 日）

タスク・フォース：新しい国際テロリズムへの対処：予防・介入と相互協力

パネル・ディスカッション：アジア太平洋共同体にむけての展望

中国の台頭とその国際関係への影響

東アジア安全保障の新たな課題

イラク戦争後の国際秩序の再構築

第 35 回ワルシャワ総会（2004 年 5 月 7 日-10 日）

タスク・フォース：各国の安全保障、人間の安全保障を巡る新たな課題

パネル・ディスカッション：ポーランドおよび近隣諸国の政治・経済・社会情勢

ロシア

EU の課題と展望

アジア太平洋

国際通貨とその競争力

イスラエル・パレスチナ問題

第 36 回ワシントン総会（2005 年 4 月 15 日-18 日）

パネル・ディスカッション：中国

新たなトライラテラル・パートナーシップをめざして
米国の神髄は何か？

東アジア共同体の構築

イスラム世界を理解する

世界通貨および貿易摩擦の改善の方途

第 37 回東京総会（2006 年 4 月 22 日-24 日）

パネル・ディスカッション：東アジア共同体：展望と課題

エネルギー-安全保障の新たな国際的枠組みの模索

ロシアの将来

香港閣僚会議後のドーハラウンドの展望

核拡散の新たな課題

第 38 回ブラッセル総会（2007 年 3 月 16 日-19 日）

パネル・ディスカッション：欧州におけるインター・ナショナル・ダイナミックス
トライラテラル諸国における外交・安全保障政策
エネルギー-安全保障と気候変動
グローバルガバナンスにおける東アジア共同体の台頭
NATOとトランス・アトランティックの協力
中東地域の変化が三極諸国へ及ぼす影響

第 39 回ワシントン総会（2008 年 4 月 25 日-28 日）

パネル・ディスカッション：世界的課題対応への三地域の協力
イランの台頭と中東地域における平和構築
人間の安全保障としての国際保健
世界金融危機：世界的経済パワーのシフトに伴うリスク回避政策

第 40 回東京総会（2009 年 4 月 25 日-26 日）

パネル・ディスカッション：世界的金融危機：再生への道
世界経済回復への課題と展望
日本経済の課題と展望
東アジア発展のための課題と展望
世界経済回復における保護貿易主義の脅威
アフガニスタン-パキスタン：三極協力への影響
米国新政権：課題への挑戦と期待への対応

第 41 回ダブリン総会（2010 年 5 月 7 日-9 日）

パネル・ディスカッション：新生欧州連合
世界的経済危機
核軍縮と核不拡散
米国オバマ政権の現状と課題
三地域の安全保障構築の展望

第 42 回ワシントン総会（2011 年 4 月 8 日-10 日）

パネル・ディスカッション：米国の政治・経済情勢
グローバル・ソフトパワー・シフトへの適応
G-20とグローバル経済のガバナンス
グローバルな課題へのビジネスの役割

サイバー・セキュリティの問題
アフガニスタン、パキスタン問題の対応・シナリオ
中東問題

第 43 回東京総会（2012 年 4 月 21 日-22 日）

パネル・ディスカッション：日本：現下の課題と展望
東アジアⅠ：南シナ海の地政学
東アジアⅡ：東アジアにおける将来の枠組み
欧州：金融経済危機とその世界的影響
世界的経済金融危機：長期的視点にたった解決への模索
G20：世界的課題対処への役割と妥当性
変動する中東情勢

中国：経済政策と世界経済への影響
地球的課題におけるビジネスの役割
米国：大統領選挙と経済政策

第 44 回ベルリン総会（2013 年 3 月 15 日-17 日）

パネル・ディスカッション：ドイツとヨーロッパ諸国の危機：国内オピニオン対国外からの要請
欧州連合とユーロ圏危機
ドイツと欧州
国際通商における 21 世紀の課題
中国の台頭と地政学的影響
アラブ諸国の将来
エネルギー安全保障と地球気候変動
米国
三極委員会：将来への展望

第 45 回ワシントン総会（2014 年 4 月 25 日-27 日）

パネル・ディスカッション：米国政治・経済状況
ワシントンからの視点
国際通商の再構築
ロシア・タスクフォース
サイバー脅威への対処
国際通貨システム
エネルギー問題
ヨーロッパ経済と金融ガバナンスの展望と世界への影響
アジアの将来
中東問題

第 46 回ソウル総会（2015 年 4 月 24 日-26 日）

パネル・ディスカッション：韓国の政治・経済
中国
中東問題
地政学的に見た東アジア
エネルギー安全保障と気候変動
国際保健

世界経済 I：経済と金融問題
世界経済 II：多国間貿易から多極性貿易へ

第 47 回ローマ総会（2016 年 4 月 15 日-17 日）

パネル・ディスカッション：EU におけるイタリアの将来
EU の将来
混沌とする中東問題
北朝鮮核実験とミサイル発射問題
中国の課題と将来
米国大統領選挙
ロシアの将来
国際移民と難民-グローバル化への挑戦
デジタル・ディスラプションの台頭

第 48 回ワシントン総会（2017 年 3 月 24 日-26 日）

パネル・ディスカッション：欧州：BREXIT とポプュリズムの台頭

米国の外交・安全保障政策

東アジアにおける地政学上の不安定要因のマネージメントについて

三地域のマクロ経済の課題

米国経済政策

G20 と国際経済の動向

世界経済と金融政策

新興市場の経済動向

多国間協力におけるグローバル・ルールの再検討

安全保障、通商政策における米国議会の役割

ビッグ・データ

分科会：ロシア

中東問題

ブロックチェーン革命

第 49 回シンガポール総会（2018 年 3 月 23 日-25 日）

パネル・ディスカッション：アジア太平洋地域のパワーシフト

アジアにおける経済発展の将来—一帯一路構想—ADB と AIIB 間の協力

北東アジアをとりまく安全保障環境の変化

欧州における政治・経済発展

米国における政治・経済発展

グローバル・ガバナンスとリーダーシップ：地政学的不安定要素と

テロリズムに直面する安全保障問題

グローバルガバナンスとリーダーシップ：グローバルイゼーション/

デモクラシー/国家主権

分科会：人工知能革命

第 50 回パリ総会（2019 年 7 月 14 日-16 日）

パネル・ディスカッション：ビッグ・パワーゲーム：欧州の挫折？

米国と中国の妥協点はあるのか？

欧州金融政策と世界金融情勢：変革への進展と抵抗

デジタル革命への備え

非グローバル化世界の将来

”誰も取り残されない”世界への実現に向けて

テクノロジーの将来

シリアの将来

難民問題の行方

気候変動：低炭素社会のもたらす影響

ポピュリズムの蔓延と民主主義

分科会：都市問題の将来

政党問題の将来

情報社会の将来

第 51 回ワシントン総会（2022 年 6 月 10 日-12 日）

パネル・ディスカッション：激動する世界の今

タスクフォース報告：キャピタリズムの新たなあり方

ロシアの侵攻とウクライナの未来

脱グローバル社会？パンデミック・戦争後の修復

インド太平洋地域への新たなアプローチ

アメリカ民主主義の現状

エネルギー危機とその影響

経済の新たなフロンティア

世界的不確定時代

グローバル・パンデミックの現状

アメリカ外交政策の現状

第 52 回デリー総会（2023 年 3 月 10 日-12 日）

パネル・ディスカッション：インドの政治、経済、社会

ウクライナ戦争-平和に向けての展望

世界の地政学におけるインド太平洋

アフリカ-取り残されるリスク

世界的食糧危機

グローバル秩序の分断：決定的な 10 年

投資・サプライチェーン・地政学的変化

インディア・スタック：公共政策へのテクノロジーの活用

G20-地球、家族、未来

世界・地域経済、貿易投資

ソーシャルメディアは民主主義を強化するのか弱体化させるのか

人類にとってのデジタルの将来

グローバルサウスとネットゼロ

今後 50 年と三極委員会

第 53 回ブラッセル総会（2024 年 6 月 21 日-23 日）

パネル・ディスカッション：ウクライナと欧州安全保障の未来

経済地域学上の競争とそのリスク

ナショナリズムの潮流への対応-トランプ氏、オランダ自由党

PVV）、欧州議会選挙

中東：平和への展望か、それともエスカレーションか

変化する世界秩序における西側とその他

テクノロジー - 米中対立の核心

自国主義の外交政策：グローバル化 2.0 の再起動

特別セッション：フィリップ国王陛下による開会の辞

Ted トーク：ナショナリズムの潮流への対応

トライラテラルリレーションの未来

（デジタル）通貨アラカルト：ドルは相対的に衰退する？

金融政策の地政学

変動する世界経済における欧州の競争力

第 54 回ワシントン総会（2025 年 4 月 4 日-6 日）

パネル・ディスカッション：変容する世界の現状

現代世界の動揺とその社会的・文化的基盤

革命の時代か？歴史的視点から

人工知能革命と世界経済

ウクライナ戦争と欧州安全保障の行方

脳を巡る戦い：神経技術の進展とその影響

脆弱な関係か、持続する絆か——インド太平洋の安全保障の未来

揺らぐ北米

暗号通貨の現況報告

トランプ時代における国際経済

中東地域における新たな常態

エネルギー転換期におけるエネルギー-大国と地政学的影響力

軍事領域における技術革新：防衛・安全保障の変革

分科会：岐路に立つ欧州：経済的主導権、安全保障課題、及び大西洋関係

中国と周辺諸国

技術競争と国際協調の可能性

国家債務とその不安要素

特別セッション：ベッセント米国財務長官

対談セッション：トランプ時代におけるソフトパワーの再考

通商政策および関税

対話で探るアメリカ政治：ポピュリズム、保守主義、共和党

日韓協力の未来

グリーンランドの地政学的重要性